

平成三十年

年頭のあいさつ

新年明けましておめでとうございます

飯南町長 山崎 英樹

町民の皆様には、ご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

昨年中は、町政の推進各般にわたり、ご協力をいただきまして、こと厚くお礼申し上げます。本年もよろしく願っています。

また、私ごとではございますが、昨年は町民の皆様の格別のご指導とご支援を賜り、4期目のスタートをきらせていただいたところであり、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、「全日本吹奏楽コンクール島根県大会」において、飯南高校、頓原、赤来両中学校が3年連続で金賞を受賞しました。さらに飯南高校は、2年連続の最優秀賞に輝き、中国大会では念願の金賞を受賞するという快挙を成し遂げられました。若者が様々な分野で活躍する姿は、私たち町民に感動を与え、まさに大きな元気をもたらしてくれました。

また、「飯南町注連縄企業組合」は、農林水産省などが主催

町民の皆様の安心な生活を維持するために、飯南病院や町内の医院、福祉施設が連携して取り組んでいます。課題も多くあります。本年は、より強固な保健・医療・福祉・介護の連携体制を築き、課題克服に向けて一層努力してまいります。

また、それぞれの公民館単位では、「小さな拠点」形成のための仕組みづくりや、必要な施設整備を行い、安心、安全な暮らしを守ってまいります。

このたび、宝島社が発行した「田舎暮らしの本」で、「第6回住みたい田舎ベストランキング」が発表され、本町は中国エリアで総合3位、「若者世代が住みたい田舎」「子育て世代が住みたい田舎」「シニア世代が住みたい田舎」の3部門で、前回に続いて第1位に輝きました。町民5千人、みんなの力でこうした評価を得られたことを大変嬉しく思っています。

本年も、この飯南町に「自信と誇り」を持ち、子どもからお年寄りまで町民みんなの「笑顔があふれるまちづくり」に、また、住民のみなさんの「幸福度の向上」に向け全力で取り組んでまいります。町民の皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

結びに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈りし、年頭のあいさついたします。



する「第4回ディスプレイ農山漁村の宝」の優良事例に選定され、「日本一の大しめ縄の里 飯南町」の名を大いに広めていただきました。本年7月には、「出雲大社神楽殿」の大しめ縄の懸け替えも計画されており、さらに「飯南町」の名が全国に轟きわたることと思います。「日本一の大しめ縄」を大きく掲げ、飯南米などの農産物や貴重な自然、歴史に培われた文化など、飯南町の丸ごとブランド化につなげてまいります。

町内の雇用の面では、福祉分野をはじめ、あらゆる職種で担い手不足が深刻になっていきます。これまでの保小中高一貫教育を大学まで広げ、将来の飯南町を担う人材を育成、支援するとともに、本町ならではの特色ある取り組みにより、まちを愛しUターンする人を増やしてまいりたいと思います。

また、福祉の面では、町内各所で多くの方に「長生き体操」に取り組んでいただいています。さらに多くの皆さんに参加していただきたいと思っています。

